※本文内の()内の数値は志願者数の前年度確定数との対比指数を表します。

## ◎難関国立 10 大学志願状況

## □ 4 大学増加、 6 大学減少。10 大学全体では前年度並

〔確定志願者数 前年度対比増減数〕

	年度	志願者数(最終確定値)									
大学			前期		後期			全体			
		人数	増減数	指数	人数	増減数	指数	人数	増減数	指数	
北海道大	2023年度	5.284	-125	98	4,524	+417	110	9.808	+292	103	
	2022年度	5,409	+305	106	4,107	+590	117	9,516	+895	110	
	2021年度	5,104	-370	93	3,517	-761	82	8,621	-1,131	88	
	2020年度	5,474	-369	94	4,278	-220	95	9,752	-589	94	
	2019年度	5,843	+10	100	4,498	+482	112	10,341	+492	105	
東北大	2023年度	4,239	-153	97	1,007	-325	76	5,246	-478	92	
	2022年度	4,392	-107	98	1,332	+81	106	5,724	-26	100	
	2021年度	4,499	+115	103	1,251	-103	92	5,750	+12	100	
	2020年度 2019年度	4,384 4,813	-429 -429	91	1,354 1,439	-85 +41	94 103	5,738 6,252	-514 -388	92 94	
東京大	2019年度	9,306	-429 - <b>201</b>	98	1,439	T41	105	9.306	-300 - <b>201</b>	98	
	2023年度	9,507	+418	105				9,507	+418	105	
	2022年度 2021年度	9,089	-170	98				9,089	-170	98	
	2021年度	9,259	-224	98				9,259	-224	98	
	2019年度	9,483	-192	98				9,483	-192	98	
 東京工業大	2023年度	4.167	+365	110				4,167	+365	110	
- ネホエネス	2022年度	3,802	+164	105				3,802	+164	105	
	2021年度	3,638	-152	96				3,638	-664	85	
	2020年度	3,790	-432	90	512	+15	103	4,302	-417	91	
	2019年度	4,222	-7	100	497	+28	106	4,719	+21	100	
一橋大	2023年度	2,641	+53	102	1,739	+495	140	4,380	+548	114	
	2022年度	2,588	+24	101	1,244	+208	120	3,832	+232	106	
	2021年度	2,564	+74	103	1,036	-39	96	3,600	+35	101	
	2020年度	2,490	-197	93	1,075	-48	96	3,565	-245	94	
	2019年度	2,687	-248	92	1,123	-78	94	3,810	-326	92	
名古屋大	2023年度	4,258	-81	98	76	+38	200	4,334	-43	99	
	2022年度	4,339	-242	95	38	-16	70	4,377	-258	94	
	2021年度	4,581	+159	104	54	-1	98	4,635	+158	104	
	2020年度	4,422	-314	93	55	-12	82	4,477	-326	93	
	2019年度	4,736	-16	100	67	+14	126	4,803	-2	100	
京都大	2023年度	7,417	+207	103	410	+50	114	7,827	+257	103	
	2022年度	7,210	+165	102	360	-19	95	7,570	+146	102	
	2021年度	7,045	-302	96	379	+27	108	7,424	-275	96	
	2020年度	7,347	-164	98	352	-162	68	7,699	-326	96	
 大阪大	2019年度	7,511	-350	96 <b>99</b>	514	+142	138	8,025	-208	97 <b>99</b>	
人級人	<b>2023年度</b> 2022年度	<b>7,398</b> 7,501	-103 +510	107				<b>7,398</b> 7,501	-103 +510	107	
	2022年度 2021年度	6,991	<del>+310</del> <del>-471</del>	94				6,991	<del>-471</del>	94	
1	2021年度 2020年度	7,462	-471 -74	99				7,462	-471 -74	99	
1	2019年度	7,536	-331	96				7,536	-331	96	
神戸大	2023年度	5,885	-186	97	4,020	-32	99	9,905	-218	98	
	2022年度	6,071	-123	98	4,052	+10	100	10,123	-113	99	
	2021年度	6,194	+625	111	4,042	+296	108	10,236	+921	110	
	2020年度	5,569	-364	94	3,746	-280	93	9,315	-644	94	
	2019年度	5,933	+299	105	4,026	-320	93	9,959	-21	100	
九州大	2023年度	5,067	-76	99	2,218	-331	87	7,285	-407	95	
	2022年度	5,143	-32	99	2,549	+95	104	7,692	+63	101	
	2021年度	5,175	+161	103	2,454	+227	110	7,629	+388	105	
	2020年度	5,014	-225	96	2,227	-82	96	7,241	-307	96	
	2019年度	5,239	-7	100	2,309	-170	93	7,548	-177	98	
難関国立	2023年度	55,662	-300	99	13,994	+312	102	69,656	+12	100	
10大学合計	2022年度	55,962	+1,082	102	13,682	+949	107	69,644	+2,031	103	
	2021年度	54,880	-331	99	12,733	-866	94	67,613	-1,197	98	
	2020年度	55,211	-2,792	95	13,599	-874	94	68,810	-3,666	95	
	2019年度	58,003	-1,271	98	14,473	+139	101	72,476	-1,132	98	

## 2023 年度入試状況分析【国公立大】

2023 年度入試の難関国立 10 大学(北海道大、東北大、東京大、東京工業大、一橋大、名古屋大、京都大、大阪大、神戸大、九州大)の確定志願者数は、増加が4大学、減少が6大学で、全体では12人(100)の増加で前年度並でした。

日程別では、前期が300人(99)の微減でした。東京工業大(110)は増加、京都大(103)はやや増加でした。一方で、東北大(97)、神戸大(97)はやや減少でした。他の一橋大(102)、北海道大(98)、東京大(98)、名古屋大(98)、大阪大(99)、九州大(99)は前年度並でした。

後期は312人(102)の微増となりました。一橋大(140)は前年度までの経済に新設のソーシャル・データサイエンスが加わったこと、名古屋大は医(医)(200)が地域枠から一般枠へ変更したことが影響しました。他の募集人員が少ない大学では、東北大(76)は大幅減少で、特に理(73)が大幅減少で一橋大・ソーシャル・データサイエンスに前期理系学部志願者からの併願を奪われたことがうかがえます。特色入試として募集する法(114)のみの京都大は増加。募集人員が多い大学では、北海道大(110)はコロナ禍の影響緩和が進み、道外からの併願増加もあり、前年度の大幅増加に続いての増加で志願者数は2012年度以来11年ぶりに4,500人を上回りました。九州大(87)は減少で、特に経済(経済・経営)(41)の大幅減少が目立ちました。神戸大(99)は前年度並でした。

## 〔確定志願者指数 文理別前年度対比指数〕

大学		前期			前期•後期		
	文系	理系	合計	文系	理系	合計	合計
北海道大	99	97	98	113	109	110	103
東北大	92	98	97	79	73	76	92
東京大	97	99	98				98
東京工業大		110	110				110
一橋大	102		102	140		140	114
名古屋大	89	102	98		200	200	99
京都大	103	103	103	114		114	103
大阪大	97	100	99				99
神戸大	100	94	97	97	101	99	98
九州大	90	101	99	66	100	87	95
難関大合計	98	101	99	103	102	102	100

文理別に志願者数を見ると、前期は、文系は2大学で増加、7大学が減少、理系は5大学が増加、4大学が減少となりました。

一方、後期は、文系は増加と減少が3大学ずつでした。理系は4大学で増加、1大学で減少となりました。いずれも比較的募集人員が多いことで最難関大からの併願先として狙われる神戸大は文系(97)がやや減少、理系(101)が前年度並、九州大は文系(66)が大幅減少、理系(100)が前年度並で文系の減少が目立ちました。北海道大は文系(113)、理系(109)と増加で、どちらも2年連続増加となりました。